



学校だより

あ か つ か

令和5年7月21日

第7号

今 まさに 学び 鍛えん

水戸市立赤塚小学校

第7号は、第1学期終業式の児童代表のお話を掲載します。

立派な態度で堂々とお話することができました。

一学期がんばったこと

わたしが、一学期にがんばったことは、三つあります。

一つ目は、音楽です。三年生になって新しくリコーダーを使う授業が始まりました。リコーダーは、あなをちゃんとふさがないと、きれいな音が鳴りません。あなをふさぐいちやリコーダーの持ちかた、タンギングのしかたなど、覚えることがたくさんあってとてもたいへんでした。しかし、友だちとたくさん練習していくにつれて、少しずつ上手にふけるようになってきました。二学期は、一学期よりも上手にふけるようにリコーダーの練習をがんばりたいです。



二つ目は、算数です。算数は、わたしの中で一番苦手な教科です。特に、かけ算のくり上がりのある筆算が苦手です。しかし、計算をするときに、一つ答えのもとめかたを考えて終わりにするのではなく、色々な工夫をすると答えのもとめかたは、たくさんあることに気づきました。その時、算数が少し楽しいと感じました。夏休みは、ワークやドリルを何回もときなおして、算数を得意な教科にしていきたいです。

三つ目は、国語です。先生から「三年生の漢字は小学生の中で一番覚える漢字が多いんだよ。」と聞きました。なので、わたしは、漢字ドリルや漢字パズル、ドリルパークなどをたくさん学習しました。漢字ドリルは夏休み入る前に、三回目を終わらせることができました。また、五月、六月、七月の漢字の赤丸テストでは、どの月もごうかく点以上を取ることができました。しかし、百点は、まだ取ることができていないので、二学期は、百点をたくさん取れるように、これからも漢字のべんきょうをがんばりたいと思います。

一学期にできなかったことを、二学期では、できるように、べんきょうやスポーツをこれからもがんばっていきたいです。

一学期をふりかえって

私は、一学期にがんばったことが二つあります。

一つ目は、「算数」です。特に、(分数)×(分数)の学習をがんばりました。最初は、よく分からなかったのですがドリルを使って何度も復習をしたことで理解することができました。復習をする大切さを知りました。

二つ目は、「運動会の応援団長」です。練習が始まったころは、「全然、声が出せていないな」と本番がとても不安でした。その不安や恐怖を無くすために練習に取り組みました。

本番では、練習の成果を発揮することができ、大きな声でエールをすることができ嬉しかったです。とても自信になりました。

一学期、一生懸命に頑張ってきましたが、二学期に頑張りたいことがあります。

一つ目は「陸上記録会」です。運動会の応援団長をしたことで、努力は裏切らないことを知りました。陸上記録会でも練習に一生懸命に取り組んで、少しでも良い記録を出せるように頑張ります。

二つ目は「赤小まつり」です。今年は、縦割り班の班長です。下級生に安全に、安心して、赤小まつりを楽しんでもらえるようにします。そのために、良き手本として行動していきたいです。

明日から夏休みです。自分にとっては小学校最後の夏休み。二学期にさらに頑張れるように、楽しい思い出をたくさん残せる夏休みにします。



【学校からのお願い】

1 tetoru の導入について

先日、お子様を通して tetoru 導入のお願いのお手紙を配付しました。ご利用登録の期限は8月10日です。早期のご登録をお願いいたします。

2 水戸まごころタイムの課題解決学習について

夏休みの期間中、3年生から6年生は、水戸まごころタイムの課題解決学習に取り組むことになっています。自分で決めた課題を解決するために現地調査をしたり写真撮影をしたりします。学区を越えての現地調査の時等は、ご支援をよろしくお願いいたします。なお、詳細につきましては、教育相談の時に担任から話があります。

3 事故防止について

全校集会や学級活動で、交通事故や水難事故の防止について話をしてきました。ご家庭でも事故防止のお話をさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。